令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 青森県

農業委員会名:風間浦村農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和4年4月1日現在)

1 農業の概要

単位: h a

						<u> 中 近・11 a </u>
						71
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	6	6				12
経営耕地面積	2	1	1			3
遊休農地面積	1	2				3
農地台帳面積	24	107				131

- 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入 ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	55
自給	的農家数	49
販売	農家数	6
	主業農家数	0
	準主業農家数	1
	副業的農家数	4

		農業者数(人)
農	業就業者数	5
	女性	3
	40代以下	2
*	農林業セン	サスに基づ

いて 記入。

	経営数 (経営)
認定農業者	1
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	0
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0
\#\ \#\ \#\ \#\ \	

※ 農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

※ 農林業センサスに基づいて記入。

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 令和 5 年 7 月 19 目

		農業	美委員
		定数	実数
農業委員数		7	7
認定農業者			0
認定農業者に準ずる	者		0
女性			2
40代以下			0
中立委員		_	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	0	0	0

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積		これまでの集積面積		集積率
(令和3年4月	月1日現在)	12	h a	0.0	h a	0.0%
課	題	農家の経営規模が	が小さく高値	・ 齢化も進み、担い ⁵	手の確保	łが難しい。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

	集積目標	1	集積実績 ②)	(うち、	新規実績)	達成状況(②/①×100)
Ī	0.1	h a	0	h a	0	h a	0.	0%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	広報誌やパンフレット等を活用し、農地中間管理制度等の周知を行う。
活動実績	通年 役場庁舎・公民館等ヘチラシを配備しての広報活動

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	大雨災害により活動全てが取り止めとなり、農地の集積実績がないことを踏ま え、進展する高齢化を踏まえた担い手の確保に対する取組みが必要。
活動に対する評価	8月の大雨災害により活動取り止め(公共施設のチラシ配備のみ実施)

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

	平成30年度新規	参入者数	令和元年度新規	令和元年度新規参入者数 令和2年月		
+	0	経営体	0 経営体		0	経営体
新規参入の状況	平成30年度新規参入者 が取得した農地面積		令和元年度新規参入者 が取得した農地面積		令和2年度新規参入者 が取得した農地面積	
	0.0	h a	0.0	h a	0.0	h a
課題	農家の経営規模	が小さく	高齢化も進み、拮	担い手の確	崔保が難しい。	

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和3年度の目標及び実績

参入目	標①	参入実績②		達成状況 (②/①×100)
1	経営体	0	経営体	0%
参入目標	面積③	参入実績	面積④	達成状況 (④/③×100)
1. 0	hа	0.0	h a	0%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	市町村、農地中間管理機構等と連携を図り、農地中間管理事業等の趣致に努めながら、意欲ある新規就農者の掘り起こしに努める。
活動実績	通年 役場庁舎・公民館等ヘチラシを配備しての広報活動

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	大雨災害により活動全てが取り止めとなり、新規の参入実績がないことを踏ま え、意欲ある新規就農者の掘り起こしに必要な取組みが必要。
活動に対する評価	8月の大雨災害により活動取り止め(公共施設のチラシ配備のみ実施)

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)		遊休農地面積(B)		割合 (B/A×100)
(令和3年	4月1日現在)	15	h a	3	h a	20.0%
課	題	高齢化や担い手	不足。			

- 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- **※**2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①		解消実績②		達成状況(②/①×100)		
0. 1	h a	0.0	h a	0%		

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入 ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

2の目標の達成に向けた活動

	措置の内容	調査員数	女(実数)	調査実施時期			調査結果取りまとめ時期		時期
		7	7月~10月			7月	~12月		
活動計画	農地の利用状況 調査	調査方法	農業委員による	委員による農地パトロール					
	農地の利用意向 調査	調査第	E施時期	11月	\sim	12月			
	その他の活動		員による遊休農地解消活動 (予定)						
	農地の利用状況 調査	調査員数	調査実施時期			調査結果取	対りまとめ	時期	
			人	月	~	月	月	~	月
活		調査実施時期	別 ○月~○月	調査結果取	りす	ミとめ時期	月	~	月
動実績	農地の利用意向	第32条第	第1項第1号	第32条第	91項	頁第2号	第	第33条	
績	調査	調査数:	筆	調査数:		筆	調査数:		筆
		調査面積:	h a	調査面積:		hа	調査面積:		h a
	その他の活動							_	

目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	大雨災害により活動全てが取り止めとなり、遊休農地解消には至らなかった。
活動に対する評価	8月の大雨災害により活動取り止め

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)		違反転用面積(B)	
(令和3年4)	月1日現在)	12	h a	0.0	h a
課	題	農地パトロール等を引き続き気	実施し、	違反転用の発生防止に努める。	

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度実績

実	績①	増減 (B-①)		
0.0	h a	0.0	h a	

- 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 活動計画・実績及び評価

活動計画	農業委員による農地パトロール等の実施
活動実績	8月の大雨災害により活動取り止め
活動に対する評価	8月の大雨災害により活動取り止め

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 0	件、	うち許可	0	件及び不許可	0	件)
--------------	----	------	---	--------	---	----

点	検項目			具体的な	:内容		
事実関係の確認		実施状況					
		是正措置					
総会等での審議		実施状況					
		是正措置					
			申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数				
申請者への審認の通知	議結果	実施状況	不許可処分の理由の詳細を説明した件数				
V 7 10 7 H		是正措置					
家議 年第 € € €	小小丰	実施状況					
苗城州不守(審議結果等の公表 是正措置						
		施状況	標準処理期間	申請書受理から 日	処理期間(平均)	日	
処理期間 		正措置					

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 0 件)

点	検項目			具体的な	六 内容	
事実関係の確認		実施状況				
		是正措置				
総会等での審議		実施状況				
心云寺(の)	笛哦	是正措置				
家議 灶里笠 <i>(</i>	小小丰	実施状況				
做	審議結果等の公表					
		施状況	標準処理期間	申請書受理から 日	処理期間(平均)	日
処理期間		正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況					
農地所有適格法人からの報告について	管区	内の農地所有適格法	法人			
		うち報告書提出農地	法人			
		うち報告書の督促を	法人			
		うち督促後に報告	法人			
		うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人			法人	
		提出しなかった理由				
		対応方針				
農地所有適格法人の状況につい	,	也所有適格法人の要 が必要な措置をとる 数	法人			
7		対応状況				

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容						
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	件	公表時期 令和	年	月		
		情報の提供方法:						
	是正措置							
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	件	取りまとめ 令和	時期 年	月		
		情報の提供方法:						
	是正措置							
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積		131		h a		
		データ更新:住民基本台帳及び土地台帳等のデータを基に更新						
		公表:農地情報公開システム						
	是正措置	_						

※その他の事務

上記IIからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

ı		/ 声切 . 辛目 \	
	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉 〈対処内容〉	
		〈要望·意見〉	
	曲地沙笠によりるの佐田に居さ		
	農地法等によりその権限に属さ れた事務	〈対処内容〉	
	※ II ~VIの事務について、活動	 かを通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針につい	て記載
	W Z 12 7 7 331 - 1		, HO-1
WII	事務の実施状況の公表等		
1	総会等の議事録の公表		
	HPに公表している (その他の方法で公表している	-
		事務局備え付け	
2	2 農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出	
	意見の提出件数	件	
	提出先及び提出した 意見の概要		
			J
3	3 活動計画の点検・評価の公表		
	HPに公表している (その他の方法で公表している	1
		事務局備え付け	